

## (4月11日) : ベトナム株はビジネスニュースで反発

木曜日の取引では、低い流動性の中、新たな情報を発表した企業が注目を集め、ベトナム株はわずかに上昇した。

ホーチミン取引所の VN 指数は 0.41% 上昇し 985.95 ポイントで取引を終えた。

VN 指数は直近 2 取引日で 1.57% 下落していた。

指数は新たな企業情報を発表した企業によって押し上げられた。

ビナカフェ・ビエンホア (VCF) は 2.8% 上昇した。同社は 240% の現金配当、つまり一株当たり 24000 ドンを受け取るという計画を発表。

VCF は 2650 万株が取引され、配当総額は 6380 億ドンにのぼる。

2018 年度、同社は 3.45 兆ドンの売上と 6370 億ドンの税引き後利益を達成した。それぞれ、前年と比べて 3.4% と 72.5% 上昇した。

GTN フーズ (GTN) は 6.9% 高と急騰した。VNM が政府から CTN の株式を買うにあたり承認を得たことがきっかけとなった。

しかし、VNM の株価は前場に 0.6% 上昇していたが、後場には 0.2% まで上げ幅を縮小した。

ベトジェット航空 (VJC) は 0.4% 上昇、2 営業日の上昇幅を 2.2% とした。同社は 53.58 兆ドンの売上と 5.81 兆ドンの税引き後利益を発表した。

2017 年の売上は 42.3 兆ドンと税引き後利益は 5.07 兆ドンだったので、それらと比べて大きく上昇した。

時価総額最大の 10 社の内の 2 社である、ビンググループ (VIC) とビンホームズ (VHM) はそれぞれ 2.9% と 1.1% 上昇した。

VJC、VNM、VIC、VHM は VN30 指数を牽引することになった。

VN30 指数は 0.32%上昇し、896.04 ポイントで取引を終えた。

サイゴンハノイ証券によると、木曜日の反発は低い流動性が示すように単なるテクニカル的な反発である。

出来高は 1 億 2950 万株で、売買代金は 2.6 兆ドンであった。前日比それぞれ 19%、26%減だった。

デリバティブ市場では、4 つの VN30 先物が 12.94-20.34 ポイントほど時価より低い値段で引けた。

これらは、投資家が非常に警戒しており、短期的な下落トレンドがまだ続くことを示していると SHS は語った。

ハノイ取引所で、HNX 指数は 0.13%上昇し、107.57 ポイントで取引を終えた。

2 営業日で 1.37%の下落となった。

出来高は 2230 万株で、売買代金は 3040 億ドンであった。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。